

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町 1237-1

TEL : 0966-22-3814 FAX : 0966-22-3617

EMAIL : jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間始まる

熊本県では、例年11月から4月までの期間を、高病原性鳥インフルエンザ（以下、HPAI）の発生リスクが高くなることから、“高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間”と定め、防疫強化にあたっています。



養鶏農家の皆様におかれましては、いま一度、野生動物侵入防止・農場周辺への石灰散布・車両や長靴の消毒の徹底など、本病ウイルスの予防対策に十分な備えをしていただくとともに、家さんの異状の早期発見・通報を徹底くださるようお願いいたします。

11月は畜産環境月間です

平成16年11月1日の「家畜排泄物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」本格施行を機会に、熊本県では11月を畜産環境月間と定めて、畜産環境保全に努めるように呼びかけています。

『法に定める管理基準の適用を受ける飼養規模』は次のとおりです。

牛・馬は10頭以上、豚は100頭以上、鶏は2,000羽以上

これらに該当する方は、次の事項を遵守する必要があります。

- ◆ 堆肥・尿処理施設の床を不浸透性材料（コンクリートやビニール等）で整備し、堆肥施設等には適当な被覆や側壁等を設けること。
- ◆ 堆肥処理施設等の定期的な点検、補修、維持管理を行うこと。
- ◆ 家畜排せつ物の発生量や処理について記録を付けること。

畜舎などの消毒について

朝晩は冷え込む季節が到来しました。畜舎が密閉されることで、空気の循環が悪くなり、さらに乾燥してウイルスが蔓延しやすい時期になります。感染症を予防するには家畜の体調・環境要因によりますが、消毒でウイルスや細菌などの病原体の数を減らすことも重要です。

- ① 消毒薬は有機物があると効果が激減します。糞などの汚れを除去後、水洗い、乾燥させたのちに消毒を実施する。
 - ② 用法・容量に応じて消毒薬を希釈する。
 - ③ 温度に注意する。(20℃~25℃)
 - ④ 最適なpHに注意する。
- ※消石灰と塩素系の消毒薬を混ぜると消毒効果は減少します。



| 種類 | 細菌 | | 真菌 | ウイルス | | コクシジウム | 使用対象 | | | | | 金属腐食性 |
|------------------------|------|-----|----|--------------------------------|-------------------------|--------|------|----|-------|----|----|-------|
| | 一般細菌 | 芽胞菌 | | エンベロープ有(牛口炎ウイルス、牛流行熱、牛RSウイルス等) | エンベロープ無(口蹄疫、牛アフリカウイルス等) | | 畜舎 | 器具 | 踏み込み槽 | 畜体 | 車両 | |
| 逆性石鹼 (パコマ、アストップ・クリカル等) | ◎ | | △ | ○ | | | ◎ | ○ | ○ | ◎ | ○ | |
| 塩素系 (カルテック・アンテック・ルソS等) | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | 強 |
| ヨード系 (ヨードホルム・クリソップ A等) | ◎ | ○ | ○ | ○ | ◎ | | ○ | ○ | ○ | ◎ | | 強 |
| アルデヒド系 (グルタリノ等) | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | ◎ | ○ | ○ | | ○ | |
| オルソ剤 (メタゾール、トライカル等) | ◎ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| 消石灰 | ◎ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | | |

NOSAI 新聞から

近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

| 病名 | 型 | 発生地(国) | 畜種 | 発生年月日 |
|---------------------|------|--------|----------|------------|
| 高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) | H5 | ロシア | 家禽 | 令和3年10月13日 |
| | H5N1 | ロシア | 家禽 | 令和3年9月16日 |
| | H5N5 | 台湾 | 家禽 | 令和3年9月26日 |
| アフリカ豚熱 (ASF) | | 韓国 | 豚・野生イノシシ | 令和3年10月6日 |

令和3年(2021年)11月1日現在

(※表紙写真は、球磨盆地から市房山を眺めた景色)